

住友化学 i-農力だより

<http://www.i-nouryoku.com/index.html>

第79号 平成23年7月29日
発行 住友化学(株) アグロ事業部
お客様相談室 0570-058-669
編集者 佐伯晴子
発行責任者 南 圭三郎

目次

農家さん訪問記 (63)	p.1
住友化学アグログループ紹介 住化グリーン(株)	p.6
食の安全性について考える(23)	p.7
今月のお奨め農薬	p.8
今月のご相談から	p.9
お役立ちプチ情報	p.10
農薬登録情報	p.11
病害虫発生情報	p.17
最近の「お・美味しい!」	p.19
編集後記	p.20



ノゴマ(ツグミ科)とニッコウキスゲ(ユリ科)
富樫 信樹 画

農家さん訪問記(63)

「すかなごっそ」に大きな期待を寄せる沼田さん!

今回の農家さんは、神奈川県横須賀市で主にだいこんとキャベツを生産している沼田弘一さん(55才)です。沼田さんはJAよこすか葉山の理事でもあります。今年6月には沼田さんが長年待望していた農業生産物直売所「すかなごっそ」が開店しました。沼田さんはこの直売所に大きな期待を寄せています。その思いなどをインタビューしました。(取材日:6月26日)

半農半漁から専業農家になって3代目!



沼田弘一さん

沼田家は弘一さんで7代目です。そして、専業農家になってからは3代目になります。

それまでは畑が70アールほどの半農半漁でした。敷地のそばの砂浜から小さな船でシラスやタコを昭和30年頃まで獲っていました。タコなどで儲けた人はかつお船などを購入して漁師になった人や、畑を増やして専業農家になった人がいます。弘一さんのお祖父さんはタコ壺漁が上手で、後者にあたります。弘一さんは18才の時に就農し、今年で38年目を迎えます。そして後継者である娘婿さんが、8年前から一緒に農業に取り組んでいます。家族構成は両親と弘一さん夫婦、長女夫婦、その子供さん二人、そして専門学校に通っている次女の9人の大所帯です。農業従事者は弘一さん夫婦と長女夫婦の4人です。現在、畑が180アールあ

り、だいこんとキャベツを輪作栽培しています。15年前は、だいこんの後作にキャベツとすいかを半々くらい栽培していましたが、東北地方の山形県尾花沢などの美味しいすいかが大量に出回るようになり、三浦半島でのすいか作りを断念したそうです。(それでも神奈川県のスイカ出荷量は全国シェアの4%) また、エアコンの普及ですいかを食べなくなったことも一因のようです。

お正月用「なます」は三浦だいこん！

さて、三浦半島と言えば「三浦だいこん」が頭に浮かぶ人が多いかと思いますが、意外にも本種はほとんど栽培されていません。

「三浦だいこん」は味が良く、料理屋などで煮物として人気が高いのですが、一本当りの重量が2kgもあり、紡錘形のため引き抜くのに大変苦労するそうです。一本が大きいので畑の畝間も広く取る必要があり、野菜売り場には大きすぎて並びにくいこともあり、昭和55年頃から青首だいこんを栽培するようになりました。きっかけとなったのは台風でした。当時撒いていた三浦だいこんが台風の影響で傷み、関西の業者からの奨めで、青首だいこんに撒き直した結果、軽くて仕事がやすく、値段も非常に高値で売れたためです。しかし、三浦だいこんの生産を止めたものではありません。弘一さんは今でも年末の三日間だけ、お正月のおせち料理の「なます」用として、6アールほど栽培して東京の青果市場に出荷しています。



だいこんの後作キャベツ栽培

だいこんとキャベツの栽培ですが、青首だいこんの播種が9月3日~10月3日頃で、収穫が11月下旬~2月20日頃です。春だいこんは10月3日~15日頃に播種して、2月20日~3月20日頃収穫です。三浦だいこんは、播種が9月3日~9日頃で、収穫が12月24、25、26日です。キャベツは、10月初旬~11月中旬に定植して、12月~2月収穫する体系と、2月10日頃トンネルをかけて、5月20日~6月10日頃に収穫する体系があります。特にユニークな栽培法として、「作入れ」という栽培方法があります。最初はねぎ農家が始めたいのですが、収穫前のだいこんの畝を浅く耕して、キャベツをそこに定植する方法です。だいこんの葉が邪魔になるので畝の真ん中を覆う葉は全部摘み取り、そこにキャベツの苗を植えていきます。この植え付け作業は中腰でおこなうので非常に重労働だそうです。確かに植えている姿を想像しただけで腰が痛くなりそうです。このように植えたキャベツは1ヶ月ほど収穫が早まるため市場では高値がつき、今でも栽培している人がいます。先人は色々と工夫をして少しでも利益になることを考えていたことがよく分かります。

さて、だいこんとキャベツの主な防除体系についても伺いました。両種ともあぶらな科野菜ですので発生する病害虫は殆ど同じです。だいこんの播種時やキャベツの定植時のネキリムシ類(カブラヤガ等)やキスジノミハムシの防除にフォース粒剤などを使用します。コナガやヨトウムシにはハクサップ水和剤を散布します。ハクサップ水和剤はキャベツの収穫前日まで使

用できますが、より安全を考慮して散布3日後に出荷しているそうです。病害では、だいこんのワッカ症にダコニール1000を使っています。

ちなみに、この辺りの土壌は火山灰土で、その上に砂が堆積しているため水はけがいいのですが、肥料が抜けるために天地返しして肥料の流亡を抑えているそうです。

農産物直売所「すかなごっそ」は大盛況！

昨年から弘一さんはJAよこすか葉山の理事をされています。

3~4年前に農協で直売所をつくる話があり、2年前に開設が決定しました。その候補地選



JAよこすか葉山の農産物直売所「すかなごっそ」

に弘一さんは当初から係わってきました。はじめに3ヶ所の候補地を選び、色々な条件を考えて現在の場所になりました。条件として、地権者数と造成費用、および大型バスが入る入り口が確保できるかといったことも考慮したそうです。

直売所は今年の春に完成して、6月にオープンしました。店名は「すかなごっそ」です。その意味と漢字は「(横)須賀 菜 ご馳走 またはご馳走様」です。名前

は公募した中から選ばれました。こうした地産地消の直売店は、神奈川県では8店目だそうです。私たち取材班が訪問した日が日曜日であったこともあり、広い駐車場がほぼ満車状態でした。駐車中のナンバープレートを見ると、9割が横浜ナンバー(横須賀は横浜ナンバー)でしたが、弘一さんのお話では、顔見知り来店しておらず、ほとんどが町外からやって来たお客さまとのことです。マーケットコンサルタントの市場分析によれば、半径40キロメートル以内が集客範囲だそうです。店内に入ると花の苗と野菜・果物コーナー、加工品コーナー、葉山牛コーナー、地元牧場の乳製品販売コーナーと地産地消にこだわった商品群です。その中でも、野菜・果物コーナーが大きな面積を占めています。レトルトの横須賀海軍カレー以外は、全てJAよこすか葉山で取れたものばかりです。例えば、キャベツが一玉100~120円、葉山牛の霜降りサーロインステーキが1500円/100gです。私はソフトクリームを試しに食べてみたのですが、大変美味しかったです。



大盛況の店内

弘一さんはキャベツやだいこん、にんじんなどを「すかなごっそ」に陳列していますが、

その野菜の量は年間出荷量の約一割(畑面積15~20アール)程度です。しかし、自分で値段を決めることが出来、直接陳列するためにダンボール代は掛からず、中間マージンをとられな

いので収益は高いとのこと。「すかなごっそ」が開店したことで、例年なら6月10日頃にはキャベツの出荷は終わるのですが、今年は直売所用にも栽培しています。また、にんじんも栽培しています。その日に売れる量だけ葉のついたにんじんを出荷するため、売れ残りが少ないそうです。

J Aよこすか葉山の組合員は2000名ほどいますが、「すかなごっそ」に登録している農家は400名です。その中で常時出荷する人は140名ほどです。出荷する際は、栽培履歴（肥料・農薬）を事前に農協に提出し、店のパソコンに生産者名・品目・値段を打ち込み、そしてバーコード付ラベルを印刷し、それを商品に貼り付けて出荷します。各自の出荷した野菜の販売状況は逐一分かります。そして、不足分を「すかなごっそ」に届けることもできます。また、農薬の適正使用の有無もチェックしますので、安全安心な生産物が常時並んでいることとなります。

直売所出荷で生産者の収益向上を期待！



かぶ、だいこんなど陳列状況

弘一さんは、野菜の価格について次のように感じていました。

まず、野菜は生産過剰です。補助金等で野菜面積が増加し、そのため市場価格が下がり、またそれを補うために面積を増やすという悪循環です。野菜の価格が日本では物価に追いついていないそうです。そのため後継者が育たないと言うのです。

以前は、青果市場ごとに取引価格が違っていましたが、今ではパソコン上で全国の市場価格を見ることが出来、どこも価格は同じようなものです。その価格のベースは量販店のバイヤーによって決められて

います。よって、高い価格にはなりません。このような現状において、「すかなごっそ」は、これから大きな意味を持つてくるだろうと考えています。例えば全国でもっと直売所が多くなると、市場を通さないでお互いやり取り出来、市場が引き締まり、価格が上がるようになると考えられています。また、直売所が地元にあると、100円単位の野菜を袋詰めして出荷することができる利点があります。農家の高齢化が進むにつれて「すかなごっそ」のようなところに並べて、少しでも収入を得る形態が増えていくだろうと、弘一さんは予想しています。要するに、「すかなごっそ」で生産者の利益が少しでも向上することを期待しています。

ところで、東日本大震災と原発事故の影響で、毎年出荷している東北地方の市場に異変がおきているそうです。東北の市場と量販店が倒壊したことで、取引が大幅に落ちています。また、関西方面に春キャベツを毎年出荷していたのですが、風評被害で今年は引き取りがないそうです。今後、秋になると原発事故で三陸沖のサンマの需要が減る可能性があります。焼きサンマに付物のだいこんおろしにも影響が出てくると心配されています。

取材当日は、はとバスで団体客が「すかなごっそ」に1台来店し、木曜日にもバス2台予約が入っています。観光ツアーのクラブ・ツーリズムも立ち寄ってくれるようになるそうです。また、イチゴ狩り、海水浴の帰りや三浦半島七福神めぐりで「すかなごっそ」に立ち寄ってもらえるようになると嬉しいと弘一さんは期待しています。

あしがき

横須賀にはいろんな顔があります。だいこんやキャベツの産地ばかりでなく、海水浴場や青森県大間に並ぶ三崎マグロの漁港に隣接し、陸上自衛隊武山駐屯地、海上自衛隊横須賀基地、米海軍横須賀基地があります。戦時中、特攻隊が鹿児島知覧基地から飛び立ったのですが、武山駐屯地は、本土決戦のための特攻隊の飛行場だったそうです。戦後、旧陸海軍の施設は米軍に接収され昭和58~60年位まで米軍住宅になりました。返還後は、ソレイユの丘という広い公園になりました。また海岸の一部が昭和35~6年まで米軍のプライベートビーチになりました。

今でも横須賀基地は日本最大の米海軍基地です。弘一さんのご自宅の裏は砂浜です。昔は松林のきれいな海水浴場で、夏になると海の家が立ち並び大変賑わったそうです。その名残りで野菜の出荷作業場前の広場には、サーフボードが一杯立掛けられています。それはサーファーが保管料を支払い置いていったものです。しかし、今は持ち主からも連絡がなくボードは劣化して処分に困っているそうです。



沼田家の横は海水浴場（ウインドサーフボード置き場）

さて、楽しみだったお昼ご飯にマグロ丼を食べました。赤身と中トロの二色丼で、刺身醤油で食べるのではなく、づけというか醤油に浸した分厚いマグロが切り海苔をひいたご飯の上に乗って1300円也。三崎に来たぞという実感が沸きました。

最後になりましたが、今回沼田弘一さんの取材では、JA よこすか葉山 経済部 営農指導課の小知和課長には大変ご足労をお掛けし、岩澤係長には休日にも係わらず沼田さん宅までご案内頂きました。有難く厚く御礼申し上げます。

（鈴木、古津）

[目次へ戻る](#)

住化アグログループ紹介

住化グリーン株式会社



住化グリーン株式会社

2011年7月1日に㈱日本グリーンアンドガーデンとヤシマ産業㈱が合併して誕生しました。これまで㈱日本グリーンアンドガーデンはゴルフ場をはじめとした非農耕地用途の農薬・肥料・土壌改良資材の開発・製造・販売の事業を、一方、ヤシマ産業㈱は、森林向け薬剤の販売と防除事業を中心に事業展開してまいりました。

美しい松林や懐かしい里山の景観は日本人の原風景であり、「緑」に渴望した現代人は森林・林業への関心を高めています。また、地球温暖化対策や水資源の確保のための山林整備、樹木・草花による市街地緑化、校庭・公園の芝生化、さらにゴルフがオリンピック種目となった事による競技の広がり等の動きは、今後現時点より強まって行くものと思われま

す。新会社『住化グリーン』は、これらの将来にわたる「緑化」ニーズに対して「地域の自然との融和」を考えながら保全・整備を行い、日本における「緑による潤いのある環境づくり」に大いに貢献してまいります。皆様方の絶大なご支援をよろしくお願い申し上げます。

住化グリーン株式会社 代表取締役社長 野口 等



住化グリーン株式会社

東京都中央区八丁堀四丁目5番4号

03 - 3523 - 8282 (営業直通)

食の安全性について考える(23)

農薬使用基準



挿絵：加藤さん

農薬を取り扱うにあたり、大きな3つの安全性が問われることになる。第1は、農薬の取扱者すなわち農薬の製造、散布作業などに従事しているものが被害にあう場合。第2に、農薬が作物に残留し、それが摂取されて人体に影響を及ぼす場合。第3に、農薬が自然環境や生態系に及ぼす影響などについてである。特に、近年は環境運動の高まりとともに農薬への関心も一段と強まっている。それらのことを踏まえ、農薬の安全性について、わかりやすく解説した農薬工業会編「なるほど！なっとく！農薬Q&A」をしばらく掲載したい。（古津）

Q：農薬の使用方法はどのようにして決められるのですか。

A：農薬は、薬効や薬害、作物への残留性を考慮して、安全、適正な使用方法が薬剤ごと、対象作物ごとに登録時に決められます。たとえば、作物への残留については、対象の農作物ごとに実際に農薬を使用し、使用濃度、使用液量、使用時期、または使用回数別に収穫された作物への残留量を調べ、残留濃度が、食品衛生法にもとづいて定められた農薬の残留基準を超えないように、使用量と使用法を決めるという仕組みになっています。もちろん、その使用量と使用法により防除効果があり、また作物への薬害が出ないことが前提となっています。また、周辺環境への影響などさまざまな要素も考慮されています。

【製品ラベルに記載されている農薬の使用法の例】下表は、架空の殺菌剤「アイウエオ水和剤」（有効成分：A...20%、B...10%）について、ラベルに記載されている使用法を例示したものです。「かんきつ（柑橘）」の黒点病を防除するためには、希釈倍数が「2000倍」で、500の散布液を調製する場合には、250g（500 ÷ 2000倍、水和剤の場合は1 = 1000gと考える）の製剤が必要となります。また、使用時期が「収穫7日前まで」と記載されている場合、かんきつ園に温州みかんや甘夏など、収穫時期が違う品種が栽培されている場合は注意が必要です。

また、かんきつには、「本剤の総使用回数」として「3回以内」が示されていますが、このほかにもこの混合剤に含まれる2つの有効成分（AとB）の総使用回数がそれぞれに示されています。アイウエオ水和剤を使用する場合には、これらの表示内容に十分に注意し、収穫までの散布回数が製品の含有成分それぞれにおいても総使用回数を超えることがないように留意しなければなりません。

アイウエオ水和剤（有効成分：A...20%、B...10%）

作物名	適用病害名	希釈倍数	10アール当りの使用液量	使用時期	本剤の総使用回数	使用方法	Aを含む農薬の総使用回数	Bを含む農薬の総使用回数
かんきつ	黒点病	2,000倍	200～700	収穫7日前まで	3回以内	散布	3回以内	4回以内
	そうか病	1,000倍						
ぶどう (施設栽培)	べと病	1,000倍		開花前まで	2回以内		2回以内	3回以内
	褐斑病							
茶	炭そ病	1,000倍	200～400	摘採3日前まで	1回	2回以内	1回	

[目次へ戻る](#)

今月のお奨め農薬

斑点米カメムシの防除に

ダントツ水溶剤・粉剤DL・フロアブル・粒剤

カメムシによる斑点米被害は米の等級決定に影響し、経済的に大きな被害を与えます。米の検査規格での着色粒の許容量は1等米では着色粒が0.1%以下(1000粒中に1粒以下)、2等米は着色粒が0.3%以下(1000粒中に3粒以下)、3等米では着色粒が0.7%以下(1000粒中に7粒以下)と決まっています。農家の販売価格は等級によって変わり、1等米と2等米では玄米60キロ当たりで600~1000円の価格差があります。

斑点米カメムシによる被害は1990年代後半から急激に増加しました。斑点米カメムシの被害は全国的に発生していますが、特に東北や北陸地方で顕著です。斑点米カメムシの種類は60種類以上とされていますが、地域によって問題となるカメムシの種類は異なっています。今年アカスジカスミカメが全国的に問題となっています。また、北海道、東北の日本海側、北陸ではアカヒゲホソドリカスミカメ、関東、西日本ではクモヘリカメムシ、ホソハリカメムシ、九州、沖縄ではクモヘリカメムシやミナミアオカメムシの被害も多いです。

斑点米カメムシの薬剤防除は穂揃期(成虫侵入期)とその7~10日後(幼虫ふ化期)の2回防除が基本です。が、カメムシの種類によって防除時期が違う場合もありますので、地域の指導に従ってください。なお、粒剤使用では出穂期防除が基本です。

【斑点米カメムシの耕種的防除法】

- (1)水田への侵入源となる畦畔や休耕田などの雑草管理を徹底します。地域内で協力して一斉に草刈を実施すると、高い防除効果が期待できます。ただし、水稻の出穂期直前に水田周辺の除草を行なうと、カメムシ類を水田に追い込むことになるので周辺水田の出穂期にも注意が必要です。
- (2)水田内にイヌホタルイ類やヒエ類等の水田雑草が発生している水田では、これらの穂が出る前に取り除きます。

ダントツ製品(水溶剤、粉剤、フロアブル、粒剤)はネオニコチノイド系の殺虫剤で、カメムシ類に対する殺虫活性が高く、斑点米カメムシの防除薬剤としてお奨めの薬剤です。

【ダントツ製品の特性】

- (1)幅広い害虫に対して低濃度で高い殺虫活性を示します。
- (2)浸透移行性および効果の持続性に優れ、安定して高い防除効果を発揮します。
- (3)人畜や魚類に対して影響が少ない薬剤です。
- (4)水稻・野菜・果樹・茶・花き類と幅広い作物に対しても薬害の少ない薬剤です。

ダントツの有効成分クロチアニジン(Chlorpyrifos)は低濃度で高い殺虫活性を示します。また、有機リン・カーバメイト・合成ピレスロイド系薬剤に対して感受性が低下した害虫にも高い効果があります。クロチアニジンは経口または経皮的に昆虫体内に取り込まれ、神経伝達を攪乱することにより殺虫活性が起これと考えられています。食毒効果と接触毒効果があります。

ダントツ水溶剤およびダントツ粉剤DL、ダントツH粉剤DLは穂揃期とその7~10日後の通常散布(地上散布)用に適しています。ダントツフロアブルは空中散布および無人ヘリコプターによる散布用で共同防除に適しています。また、ダントツ粒剤は周辺への薬剤飛散(ドリフト)が問題となる場合の出穂期防除にお奨めの剤型です。ダントツ製品には上記製品以外にいもち病防除薬との混合剤もあります。いもち病との同時防除にお奨めです。

(鳥取)



[目次へ戻る](#)

今月のご相談から

いもち病に有効な殺菌剤 「ブラシン」について教えてください！

Q 1 . [ブラシン剤は「稲のいもち病」に効果がある殺菌剤とのことですが、その特長について教えてください。](#)

A 1 . ブラシン剤は次のような特長を持っています。

「いもち病」に対して、高い治療効果と予防効果を持ち、処理適期幅の広い薬剤です。いもち病以外にも、ごま葉枯病、墨黒穂病や、お米の品質に影響を及ぼす穂枯れ（ごま葉枯病菌、すじ葉枯病菌）変色米（カーブラリア菌、アルタナリア菌、エピコッカム菌）稲こうじ病、バクテリア病害（内穎褐変病、褐条病、もみ枯細菌病）にも効果があり、同時防除に使用できます。

ブラシンの有効成分の一つである「フェリムゾン」は、浸透移行性に優れ、速やかに稲体内に行きわたり効果を発揮します。

耐雨性にも優れ、降雨による影響を受け難い薬剤ですので、降雨の合い間の散布でも有効です。

他剤で耐性のみられるいもち病菌やごま葉枯病菌に対しても効果を発揮します。

葉いもち発生予察システムに適合し、感染好適条件出現後の防除でも効果を発揮します。

Q 2 . [最近「いもち病」に対して長期の残効性を有する「箱施用剤」を使用するようになっていますが、このような場面でのブラシン剤の効果的な使い方があれば教えてください。](#)

A 2 . 確かに最近の箱施用剤は、葉いもちに対して長期間効果を持続する薬剤が多くなっています。このようなケースでは、ブラシン剤の処理適期幅の広さが、大きな意味を持つことになります。（社）日本植物防疫協会の特別連絡試験で、ブラシンフロアブルの出穂期前後1回散布による、穂いもち防除の散布適期を検討したところ、以下のようなことが判明しました。

葉いもち激発条件等の極端な条件でなければ、**出穂期直前（穂孕末期）～穂揃期までの1回散布**で、出穂期直前＋穂揃期の2回散布とほぼ同等の防除効果が得られます。

ブラシンフロアブル剤の散布により、**採種種子のいもち病保菌頻度の低下**が期待できます。

このように穂いもちに対する散布適期幅が広いことから、ブラシンドアントツフロアブル、ブラシンドアントツ粉剤DL、ブラシンドアントツH粉剤DL等による、斑点米の原因となるカメムシ類との同時防除が可能となります。

Q 3 . [ブラシン剤の耐雨性について教えてください。](#)

A 3 . 通常、散布後数時間降雨が無ければ効果に影響はありません。特に、有効成分の「フェリムゾン」は優れた浸透移行性によって、速やかにイネ体内に取り込まれ、耐雨性を発揮します。また、もう一つの有効成分「フサライド」も、固着性が良く残効性を有することにより、降雨による影響を受け難い性質があります。

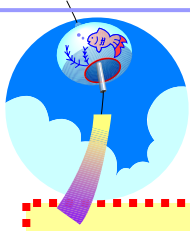
Q 4 . [陸稲にいもち病が発生していますが、ブラシン剤は陸稲にも使えますか？](#)

A 4 . ブラシン剤の登録上の作物名は「稲」になっています。「稲」には水稻（移植、直播）と陸稲が含まれますので、陸稲にも使えます。



（小川）

[目次へ戻る](#)



お役立ちプチ情報

農薬の安全性

今月の話題は…

農薬の安全性は①農薬使用者、②環境、③農作物、④消費者のそれぞれに対して、数多くの試験に基づいて確認されています。

①農薬使用者に対する安全性

経口毒性、経皮毒性、眼刺激性、皮膚刺激性、感作性などを確認し、これに基づいて使用者が農薬散布時に注意すべき事が決められます。この注意点は農薬の「使用上の注意事項」としてラベルに記載されています。

②環境に対する安全性

各種の有用生物や環境中に生息する生物に対する影響を確認し、これに基づいて農薬の散布によって環境に影響が出ないよう農薬使用時の注意点が決められます。使用者に対する安全性と同様、「使用上の注意事項」としてラベルに記載されています。

③農作物の安全性

作物の生長や収穫物の収量・品質に対する影響について薬害の注意がラベルに記載されています。

④消費者に対する安全性

食品と同時にその薬剤を毎日連続して生涯摂取しても健康上の問題とならない量を多くの試験を実施して確認し、その量に基づいて、農薬の使用方法を規制しています。

この生涯摂取しても健康上問題とならない量は一日摂取許容量 (ADI: acceptable daily intake) といわれます。

一日摂取許容量

一日摂取許容量は次のようにして決められます。

1) 無毒性量

亜急性毒性試験、慢性毒性試験、発がん性試験、繁殖毒性試験、催奇形性試験などの結果から、試験動物が毎日摂取しても安全と推定される量の上限を無毒性量とする。

2) 一日摂取許容量

試験動物に対する無毒性量を人間に適用するため、試験動物と人間との感受性の差、個人の感受性の差を考慮して、無毒性量に安全係数 (通常は1/100) をかけ、一日摂取許容量とする。

3) 日本人での一日摂取許容量

一日摂取許容量は体重1kg当りの量として決められるので、日本人の平均体重を50kgとして、これをかけて日本人での一日摂取許容量とする。

農薬の残留基準値は、その農薬が適正に使用された場合に作物や飲料水から人間が摂取する量が日本人での一日摂取許容量を超えない値として決定されている。

「なるほど! なっとく! 農薬Q&A (農薬工業会)」参照

(注) 各薬剤の一日摂取許容量は (独) 農林水産消費安全技術センターのホームページに公開されています。

ADI は農薬の安全性を確保するための基本的な基準です。

農薬の安全性は数多くの安全性試験に基づいて確保されています。適正な使用で安心、安全を実現してください。

次回は・・失効農薬の使用についてです。

(山脇・手塚)

[目次へ戻る](#)

農薬登録情報

6月22日・7月6日・20日の主な適用拡大の内容です

適用拡大

種類	薬剤名	変更点	作物	病害虫名	使用量ほか	
殺虫剤	アディオ 水和剤	作物追加	オリーブ	オリ-ブアナキゾウムシ	2000倍 200～700L/10a	収穫7日前まで 2回以内 散布
		使用液量 表記追加	てんさい	使用液量を「100～300L/10a」とする		
			てんさい以外の 作物	使用液量を「200～700L/10a」とする		
	イカズチ WDG	害虫追加	もも	モモハモグリガ	1500倍 200～700L/10a	収穫7日前まで 5回以内 散布
	ゴツ A	作物名変更	なす(施設栽培) 野菜類(施設 栽培)に	コナジラミ類	500～1000倍 100～300L/10a	発生初期 散布
				アブラムシ類	500倍 100～300L/10a	
	ダントツ水溶剤	害虫追加	ぶどう	カメムシ類 コガネムシ類	2000～4000倍 200～700L/10a	収穫前日まで 3回以内 散布
		作物名変更	ゆり、チューリップ、 カーネーション 花き類・観葉 植物に	アブラムシ類	2000～4000倍 100～300L/10a	発生初期 4回以内 散布
		上記に伴い、 きく、ばらから アブラムシ 類を削除し、 右記のとおり とする	きく	ハモグリバエ類 カメムシ類	2000～4000倍 100～300L/10a	発生初期 4回以内 散布
			ばら	ミカンキイロアザミウマ		
	ロディー水和剤	害虫追加	うめ	ノコメトガリキリガ	2000倍 200～700L/10a	収穫7日前まで 3回以内 散布
		使用液量 表記追加	かんきつ以下 既登録の全作物	使用液量を「200～700L/10a」とする		
	ロディー乳剤	害虫追加	かんきつ	ハマキムシ類	2000倍 200～700L/10a	収穫7日前まで 4回以内 散布
使用液量 表記追加		かんきつ、もも	使用液量を「200～700L/10a」とする			
		茶	使用液量を「200～400L/10a」とする			
		上記作物以外	使用液量を「100～300L/10a」とする			

種類	薬剤名	変更点	作物	適用雑草名	使用量ほか	
除草剤	兆1キ口粒剤	適用雑草名追加	移植水稻	「オモダカ(北海道、東北を除く)」 「オモダカ」に変更		
		適用雑草名追加		移植時 砂壤土～埴土 1kg/10a	1回 田植同時散布機 で施用 全域の普通期及 び早期栽培地帯	
				移植直後～ノビエ 1.5葉期 ただし、 移植後30日まで 砂壤土～埴土 1kg/10a	1回 湛水散布 北海道	
	適用雑草名追加	移植水稻	「コウキヤガラ(東北、関東・東山・東海)」 「コウキヤガラ(東北、関東・東山・東海、九州)」に変更	コウキヤガラ (関東・東山・ 東海、九州)	移植直後～移植4 日前又は移植直 後～ノビエ1.5葉 期 ただし、移植 後30日まで 砂壤土～埴土 1kg/10a	1回 湛水散布 全域(北海道を除 く)の普通期及び 早期栽培地帯
	兆フロアブル	適用雑草名追加	移植水稻	「オモダカ(北陸、九州を除く)」 「オモダカ(北陸、九州を除く)」		
	忍1キ口粒剤	適用雑草名追加	移植水稻	オモダカ (北陸、九州を 除く)	移植時 砂壤土～埴土 1kg/10a	1回 田植同時散布機 で施用 全域の普通期及 び早期栽培地帯
				クログワイ (北海道、北陸 を除く)	移植直後～ノビエ 2.5葉期ただし、 移植後30日 まで 砂壤土～埴土 1kg/10a	1回 湛水散布 全域の普通期及 び早期栽培地帯
忍フロアブル	適用雑草名追加ほか	移植水稻	<ul style="list-style-type: none"> ・適用雑草名「オモダカ(北陸、九州を除く)」、「クログワイ(北海道、北陸を除く)」、「コウキヤガラ(関東・東山・東海)」を追加。 ・「セリ(北陸を除く)」の適用地帯に「北陸」を追加。 ・使用時期「移植時」の適用地帯「北陸」に適用土壌「砂壤土」を加え、適用地帯を「全域の普通期及び早期栽培地帯」にまとめる。 ・適用地帯「北陸」の適用土壌「砂壤土」の使用時期「移植後5日～ノビエ2.5葉期 ただし、移植後30日まで」を「移植直後～ノビエ2.5葉期 ただし、移植後30日まで」に変更し、使用方法「原液湛水散布」の適用地帯を「全域の普通期及び早期栽培地帯」にまとめる。 <p style="text-align: center;">拡大後の適用表を別紙にまとめました(別紙 参照)</p>			

除草 剤	ゼータワン 1キロ粒剤	適用雑草名 追加ほか	移植水稻	<ul style="list-style-type: none"> ・適用雑草名「ヘラオモダカ(北海道)」に適用地帯「東北」を追加、「ヘラオモダカ(北海道、東北)」に変更。 ・適用雑草名「エゾノサヤマカグサ(北海道)」、「シズイ(東北)」、「オモダカ」、「クログワイ(北海道を除く)」、「コウキヤガラ(北海道、北陸を除く)」を追加。 ・適用雑草名「セリ(九州を除く)」の適用地帯に「九州」を追加。 ・使用時期「移植後5日～ノビエ2.5葉期 ただし、移植後30日まで」、適用地帯「全域の普通期及び早期栽培地帯」を、「移植後5日～ノビエ3葉期 ただし、移植後30日まで」「北海道、近畿・中国・四国、九州の普通期及び早期栽培地帯」、および、「移植直後～ノビエ3葉期 ただし、移植後30日まで」「東北、北陸、関東・東山・東海の普通期及び早期栽培地帯」に変更。 ・使用時期「移植時」、使用方法「田植同時散布機で施用」、適用地帯「東北、北陸、関東・東山・東海の普通期及び早期栽培地帯」を追加。 <p style="color: green;">拡大後の適用表を別紙にまとめました(別紙 参照)</p>		
	ゼータワン ジャンボ	適用雑草名 追加	移植水稻	シズイ(東北)	移植後5日～ノビエ3葉期 ただし、移植後30日まで 砂壤土～埴土 小包装(パック)10個(400g)/10a	1回 水田に小包装(パック)のまま投げ入れる 全域の普通期及び早期栽培地帯
	ゼータワン フロアブル	適用雑草名 追加など	移植水稻	<ul style="list-style-type: none"> ・適用雑草名「エゾノサヤマカグサ(北海道)」、「シズイ(東北)」、「オモダカ」、「クログワイ(北海道を除く)」、「コウキヤガラ(東北、関東・東山・東海、九州)」を追加。 ・適用雑草名「セリ(北陸、九州を除く)」の適用地帯に「北陸、九州」を追加。 ・使用時期「移植後5日～ノビエ2.5葉期 ただし、移植後30日まで」を、「移植後5日～ノビエ3葉期 ただし、移植後30日まで」に変更。 ・適用地帯「全域(東北を除く)の普通期及び早期栽培地帯」の適用土壌を「壤土～埴土」から「砂壤土～埴土」に変更し、適用地帯を「全域の普通期及び早期栽培地帯」に変更。 <p style="color: green;">拡大後の適用表を別紙にまとめました(別紙 参照)</p>		
	ドニチS 1キロ粒剤	適用雑草名 追加	移植水稻	オモダカ (近畿・中国・四国)	移植時 砂壤土～埴土 1kg/10a	1回 田植同時散布機で施用 全域の普通期及び早期栽培地帯
				移植直後～ノビエ2.5葉期 ただし、移植後30日まで 砂壤土～埴土 1kg/10a	1回 湛水散布 全域の普通期及び早期栽培地帯	

除草 剤	メガゼータ 1キログラム剤	適用雑草名 追加など	移植水稻	<p>・適用雑草名「オモダカ(北海道)」に適用地帯「東北、関東・東山・東海、九州」を追加し、「オモダカ(北陸、近畿・中国・四国を除く)」に変更。</p> <p>・適用雑草名「クログワイ(東北、関東・東山・東海、九州)」、「コウキヤガラ(関東・東山・東海)」を追加。</p> <p>・適用雑草名「ヒルムシロ(北陸を除く)」の適用地帯に「北陸」を追加。</p> <p>・使用時期「移植時」、使用方法「田植同時散布機で施用」、適用地帯「東北、北陸、関東・東山・東海の普通期及び早期栽培地帯」を追加。</p> <p>・適用地帯「東北、北陸、関東・東山・東海の普通期及び早期栽培地帯」の使用時期を「移植後5日～ノビエ3葉期 ただし、移植後30日まで」から「移植直後～ノビエ3葉期 ただし、移植後30日まで」に変更。</p> <p>・適用地帯「北海道」の適用土壌を「壤土～埴土」から「砂壤土～埴土」に変更し、適用地帯「九州の普通期及び早期栽培地帯」の使用時期「移植後5日～ノビエ2.5葉期 ただし、移植後30日まで」を「移植後5日～ノビエ3葉期 ただし、移植後30日まで」に変更して、使用時期「移植後5日～ノビエ3葉期 ただし、移植後30日まで」、適用土壌「砂壤土～埴土」、適用地帯「北海道、近畿・中国・四国、九州の普通期及び早期栽培地帯」とする。</p> <p>拡大後の適用表を別紙にまとめました(別紙 参照)</p>		
	メガゼータ ジャンボ	適用雑草名 追加など	移植水稻	<p>・適用雑草名「オモダカ(東北、関東・東山・東海、近畿・中国・四国)」、「クログワイ(関東・東山・東海)」、「コウキヤガラ(近畿・中国・四国)」を追加。</p> <p>・適用地帯「北海道」の適用土壌を「壤土～埴土」から「砂壤土～埴土」に変更し、適用地帯「九州の普通期及び早期栽培地帯」の使用時期「移植後5日～ノビエ2.5葉期 ただし、移植後30日まで」を「移植後5日～ノビエ3葉期 ただし、移植後30日まで」に変更して、使用時期「移植後5日～ノビエ3葉期 ただし、移植後30日まで」、適用土壌「砂壤土～埴土」、適用地帯「全域の普通期及び早期栽培地帯」とする。</p> <p>拡大後の適用表を別紙にまとめました(別紙 参照)</p>		
	ヨシキタ 1キログラム剤	適用雑草名 追加	移植水稻	クログワイ (東北、関東・東山・東海、近畿・中国・四国、九州)	移植時 砂壤土～埴土 1kg/10a	1回 田植同時散布機 で施用 全域の普通期及 び早期栽培地帯
			コウキヤガラ (関東・東山・東海、近畿・中国・四国、九州)	移植直後～ノビエ 1.5葉期ただし、 移植後30日 まで 砂壤土～埴土 1kg/10a	1回 湛水散布 全域の普通期及 び早期栽培地帯	

除草剤	ヨシキタ フロアブル	適用雑草名 追加	移植水稻	クログワイ (東北、関東・東 山・東海、近畿・ 中国・四国、 九州)	移植時 砂壤土～埴土 500mL/10a	1回 田植同時散布機 で施用 全域の普通期及 び早期栽培地帯
				コウキヤガラ (東北、関東・東 山・東海、近畿・ 中国・四国、 九州)	移植直後～ルⅠ 1.5葉期ただし、 移植後30日 まで 砂壤土～埴土 500mL/10a	1回 原液湛水散布 全域の普通期及 び早期栽培地帯

適用拡大後の適用表(ご参考)

忍フロアブル

作物名	適用雑草名	使用時期	適用土壌	使用量	本剤の使用回数	使用方法	適用地帯
移植水稻	水田一年生雑草及び マツバイ ホタルイ ウリカワ ミズガヤツリ(北海道を除く) ヘラオモダカ(北海道、東北) ヒルムシロ セリ オモダカ(北陸、九州除く) クログワイ(北海道、北陸除く) コウキヤガラ(関東・東山・東海) アオミドロ・藻類による表層は(離 (北陸、近畿・中国・四国、九州)	移植時	砂壤土 ～埴土	500mL /10a	1回	田植同時 散布機で 施用	全域の普 通期及び 早期栽培 地帯
		移植直後～ ルⅠ2.5葉期 ただし、移植 後30日まで	砂壤土 ～埴土			原液湛 水散布	全域の普 通期及び 早期栽培 地帯

ゼータワン1キログラム剤

作物名	適用雑草名	使用時期	適用土壌	使用量	本剤の使用回数	使用方法	適用地帯
移植水稻	水田一年生雑草及び マツバイ ホタルイ ウリカワ ミズガヤツリ(北海道を除く) ヘラオモダカ(北海道、東北) ヒルムシロ セリ エゾノサヤヌカグサ(北海道) シズイ(東北) オモダカ クログワイ(北海道を除く) コウキヤガラ(北海道、北陸を除く)	移植時	砂壤土 ～埴土	1kg /10a	2回以内	田植同時 散布機で 施用	東北、北 陸、関東・ 東山・東 海の普通 期及び早 期栽培地 帯
		移植直後～ ルⅠ3葉期 ただし、移植 後30日まで				湛水散布	
		移植後5日～ ルⅠ3葉期 ただし、移植 後30日まで					北海道、 近畿・中 国・四国、 九州の普 通期及び 早期栽培 地帯

ゼータワンフロアブル

作物名	適用雑草名	使用時期	適用土壌	使用量	本剤の使用回数	使用方法	適用地帯
移植 水稲	水田一年生雑草及び マツバイ ホタルイ ウリカワ ミズガヤツリ(北海道を除く) ヘラオモダカ(北海道、東北) ヒルムシロ セリ エゾノサヤヌカグサ(北海道) シズイ(東北) オモダカ クログワイ(北海道を除く) コウキヤガラ (東北、関東・東山・東海、九州)	移植後5日～ ルイ3葉期 ただし、移植 後30日まで	砂壤土 ～ 埴土	500 mL / 10a	2回以内	原液湛水 散布	全域の普 通期及び 早期栽培 地帯

メガゼータ1キログラム粒剤

作物名	適用雑草名	使用時期	適用土壌	使用量	本剤の使用回数	使用方法	適用地帯
移植 水稲	水田一年生雑草及び マツバイ ホタルイ ウリカワ ミズガヤツリ(北海道を除く) ヘラオモダカ(北海道、東北) ヒルムシロ セリ エゾノサヤヌカグサ(北海道) オモダカ (北陸、近畿・中国・四国を除く) クログワイ (東北、関東・東山・東海、九州) コウキヤガラ(関東・東山・東海) アオミドロ・藻類による表層はく離 (北海道、東北を除く)	移植時	砂壤土 ～ 埴土	1kg / 10a	1回	田植同時 散布機で 施用	東北、北 陸、関東・ 東山・東海 の普通期 及び早期 栽培地帯
		移植直後～ ルイ3葉期 ただし、移植 後30日まで				湛水散布	北海道、 近畿・中 国・四国、 九州の普 通期及び 早期栽培 地帯
		移植後5日～ ルイ3葉期 ただし、移植 後30日まで					

メガゼータジャンボ

作物名	適用雑草名	使用時期	適用土壌	使用量	本剤の使用回数	使用方法	適用地帯
移植 水稲	水田一年生雑草及び マツバイ ホタルイ ヘラオモダカ(北海道、東北) ミズガヤツリ(北海道を除く) ウリカワ ヒルムシロ セリ オモダカ (東北、関東・東山・東海、近畿・中 国・四国) クログワイ(関東・東山・東海) コウキヤガラ(近畿・中国・四国) アオミドロ・藻類による表層はく離 (北陸、関東・東山・東海、近畿・中 国・四国)	移植後5日～ ルイ3葉期 ただし、移植 後30日まで	砂壤土 ～ 埴土	小包装 (パック) 10個 (400g) / 10a	1回	水田に 小包装(パ ック)のま ま投げ入 れる。	全域の普 通期及び 早期栽培 地帯

(佐伯)

[目次へ戻る](#)

病害虫発生情報

7 / 7 ~ 14

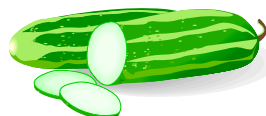
岩手県

* 7月14日 注意報 水稻 / 斑点米カメムシ類 (アカスジカスミカメ)

当社登録薬剤: スミチオン乳剤、スミチオン粉剤2DL、スミチオン粉剤3DL、スミバッサ乳剤75、
スミバッサ粉剤20DL、スミバッサ粉剤50DL、ダントツ水溶剤、ダントツ粒剤、ダントツ粉剤DL、
ダントツH粉剤DL、ダントツフロアブル、パダントレボン粉剤DL、ベストガード粒剤詳細は: <http://i-agri.net/agri/>**秋田県**

* 7月11日 注意報 きゅうり / 斑点細菌病

当社登録薬剤: ポルドー (水和剤)



* 7月13日 注意報 水稻 / 斑点米カメムシ類 (アカスジカスミカメ)

当社登録薬剤: 岩手県参照

詳細は: <http://www.pref.akita.lg.jp/www/contents/1256696785228/index.html>**福島県**

* 7月14日 注意報 水稻 / 斑点米カメムシ類

当社登録薬剤: 岩手県参照

詳細は: <http://www.pref.fukushima.jp/fappi/index.html>**栃木県**

* 7月8日 特殊報 トマト (促成長期どり栽培) / トマトモザイクウイルス

当社登録薬剤: 該当なし

詳細は: <http://www.jppn.ne.jp/tochigi/>**千葉県**

* 7月13日 特殊報 きゅうり / キュウリ退緑黄化病 (タバココナジラミ (バイオタイプQ及びB) により媒介される)

当社登録薬剤: コナジラミ類として

きゅうり: ベストガード粒剤、ベストガード水溶剤、ダントツ粒剤、ダントツ水溶剤 スミロディー乳剤

野菜類: 粘着くん液剤、ゴツツA (施設栽培)

詳細は: <http://www.pref.chiba.lg.jp/lab-nourin/nourin/boujo/index.html>**三重県**

* 7月14日 注意報 水稻 / 斑点米カメムシ類 (ホソハリカメムシ、クモヘリカメムシ、シラホシカメムシ類、アカスジカスミカメ)

当社登録薬剤: 岩手県参照

詳細は: <http://www.mate.pref.mie.jp/bojyosyo/>

滋賀県

* 7月11日 注意報 水稻(中生・晩生(もち米、飼料米を含む)) / ニカメイガ (ニカメイチュウ)

当社登録薬剤: アブロードパダン粒剤、スミチオン水和剤40、スミチオン乳剤、スミチオン粉剤2DL、スミチオン粉剤3DL、スミバッサ乳剤75、スミバッサ粉剤20DL、スミバッサ粉剤50DL、ダントツ粒剤、ダントツH粉剤DL、パダンSG水溶剤、パダン粉剤DL、パダン粒剤4、パダントレボン粉剤DL、パダントレボン粒剤L、パダンバッサ粉剤DL、パダンバッサ粒剤、ルーバン粒剤

詳細は: <http://www.pref.shiga.jp/g/byogaichu/index.html>

山口県

* 7月8日 特殊報 なし / フタモンマダラメイガ

当社登録薬剤: 該当なし

詳細は: http://www.nrs.pref.yamaguchi.lg.jp/hp_open/a1720160/00000001/index.htm

鹿児島県

* 7月7日 注意報 さとうきび / イネヨトウ

当社登録薬剤: 該当なし

詳細は: <http://www.jpnpn.ne.jp/kagoshima/>

適用内容を確認して、地域に適した薬剤をお使いください。

(小川)

[目次へ戻る](#)



最近の「お・・美味しい！」

She Loves Kakogawa!

弊社相談室から佐伯がお送りします
最近の「お・・美味しい！」
女性の目・主婦の目・はたまた酒呑み??の目(笑)で、
毎月「これぞ!」というものを紹介します。
どうぞお楽しみに♪♪

先月のことです。10年来の友人がめでたく結婚することになったため、彼女の住む(かつ式を挙げる)兵庫県加古川市まで行ってきました。加古川は姫路の隣にあります。私が住んでいる千葉からはとても遠いのですが、彼女が住んでいるのと、彼女が加古川が大好きで色々な地元の話をしてくれるせいで、実はあんまり遠い場所とは感じていません。またこれまでも何度か加古川には行ったことがあります。訪れていつも思うのは、遠くまで出かけなくても近場でたいいていのが手に入る、暮らすには本当に便利で良いところだなあ・・ということです。実際に彼女も「加古川沿いを散歩して、ベルデモールにある喫茶店で紅茶を飲んで、その横にある百貨店で洋服を買って、駅前のパン屋さんでパンを買えればもうそれで満足しちゃうんだ」とのこと、そんなことを屈託無く話してくれる彼女を見ると、転勤族で故郷がどこのかはっきりしない私にとっては、ちょっと羨ましくも感じます。

そんな彼女の結婚相手は地元で整体院を営む方です。こんな2人は、やはり地元が大好き!ということで地元のホテルで結婚式・披露宴をすることになりました。実は彼女、地元ではちょっと有名なシンガーソングライターで、地元ラジオFM局でパーソナリティを務めるほか、大阪・東京・仙台にまで遠征して活動をしているため、友人が私も含め全国に点在しています。今回はそんな全国からの友人が何人も式・披露宴に列席するというところで、披露宴では地元の名物「かつめし」が振舞われました。また、引き出物では地元焼肉屋さんの作る美味しい肉味噌や、地元銘菓のお餅をいただきました。なかなか普段口にできないまさに地元の味!これは貴重です。「遠くから来ていただいたのだから、せっかくなら大好きな地元の味を・・!」という彼女の心遣いが感じられてとても嬉しかったです。

結婚式の次の日は、東京に戻るまで時間があつたので、新婚夫婦と一緒に遊んでくれました。「どこか行きたい場所はない?」と聞かれたので、疲れているだろうに悪いなあと思いながらも「じゃあ、スーパーマーケットに!」ということで地元のスーパーマーケットに連れて行ってもらいました。入ってみると、野菜の産地がこっちと違うのが新鮮ですし、あまり見かけない葉物野菜が売っていたりもします。また、関西圏だからかソースの種類が多種多様!ここではなんと「かつめし」用ソースが販売されていたので、しっかり購入してみました。それから、乳製品のコーナーでは、「アーモンドバター」なるものを発見。一度テレビで見たことがありますが、これはたしかクラッシュされたアーモンドが入ったバターだったはず。こちらの人はトーストに塗って食べるのが一般的とか・・。うう、おいしそう。でもこれはさすがに要冷蔵で持って帰れないなあ・・と思っていたら、「そんじゃ、向かいにある喫茶店に行ってみる?」との嬉しいお誘い。加古川近辺でチェーン展開しているというその喫茶店に入りました。△レかつ(ヒレかつ)定食、△ミンチカツ(メンチカツ)定食などなど関西圏ならではの文字が並ぶ中、ありました!アーモンドトースト!出来たてが運ばれてきてサクサクです。バターの塩加減とアーモンドの香ばしさが絶妙でとても美味しかったです(また食べたい!)

地元が大好きな友人に、まさに地元!といった場所を案内してもらって、普通の旅行ではできない貴重な体験をさせてもらいました。ほんと感謝です!そういえば、加古川名物「かつめし」は店によってお肉の種類も違うし、ソースの味付けも異なるそうです。今度は、違うかつめしを食べにまた訪れたいと思いました。最後に、お2人!末永くお幸せに・・!!(佐伯)



[目次へ戻る](#)

~ New ! 編集後記 ~



久しぶりに出張してきました。とはいえ、神奈川県三崎口という三浦半島の中で、東京から1時間半位の近場です。車窓からは京浜地帯に通勤する方の一戸建てやマンションが続き、畑は奥にあってあまり見えません。私も通勤に1時間20分程かけて都心まで通勤していますが私が住んでいる場所よりずっと畑が多かったです。

最近、通勤途中で目立つのは、従来のメールを打つ人に加えてスマートフォンなどでゲームをしている人です。携帯電話は電話、カメラ、メール、インターネットゲーム、GPS等の多機能端末化しています。一方当社オフィスでも、7月からファックス、コピー、スキャナー、プリンターを合わせた複合機を導入しました。プリントアウトした紙は個人認証カードを複合機にタッチしないと印刷されない仕組みになっています。

機械は多機能化、複合化して行きますが人間の方がついていけません。7月の地デジ化にも、新しいテレビを買い換えなくて、1万円でデジアナ変換機を買ってきて、デジタルテレビを見ることができるようになりましたが、録画用ビデオ、ハードディスクがアナログなので、デジタル録画できないままです。今持っている携帯電話も来年7月には周波数の変更に伴い使えなくなるとauから何度もお知らせが届きます。アナログ人間は取り残されるばかりです。

(鈴木)

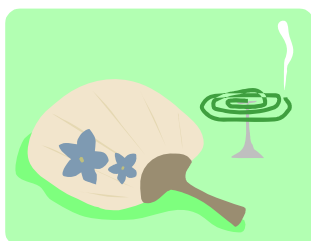
そば打ち用の折りたたみ式ののし板を友人に依頼して作成してもらっている。

彼は自宅(ログハウス)を建てたほど工作技術に長けており、ひよんなことからお願いすることになった。私は以前から折りたたみ式ののし板が欲しかったのである。のし板(縦横1m)の持ち運びは不便で、車の積み下ろしにも一苦労する。それをコンパクトにすることが出来れば、宅急便で送ることも可能になり、蕎麦打ちの活動範囲が一気に広がるのである。例えば、大阪や四国でもそば振る舞いが簡単に出来るのである。

ある日、彼からのし板がほぼ完成という知らせを受け、その使い勝手を試すために、ご自宅に訪問した。彼の奥さんも蕎麦打ちを習っているというので、私の打ち方を見たいということもあり、奥さんの友達2人の前で実演をした。折り畳み式ののし板で打ってみて、その使い勝手はまずまずで、少し手を加えてもらえば、満足するものであった。打ち終わったあと、彼が作った天ぷらで娘さん含めて6人でそばを啜りながら楽しい一日を過ごすことができた。

さて、折り畳み式のし板が手元に届いたらまずどこで初打ちをしようかと、今から思いをめぐらしているのである。

(古津)



次月号の - 農力だよりは
8月31日(水)の発行予定です。
どうぞお楽しみに!!

[目次へ戻る](#)